



6月は「環境月間」です

地球環境を守るために
できることから始めましょう

6月5日は環境の日です。これは、1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。

我が国では、当時の環境庁が平成3年度から6月を「環境月間」とし、全国でさまざまな行事が行われています。

これを機会に、改めて環境について考え、私たちが暮らしている環境を守るため、一人一人ができることから始めてみませんか。

川を汚さないために

日々の生活の中で、ちょっとした工夫をすることで、川を汚さない、環境にやさしいエコ活動を実践することができます。

- 私たちにできること
 - 洗濯 洗剤は、リンを含まないものを適量に使いましょう。
 - 器の汚れ いらぬ紙や布で拭き取ってから洗いまししょう。

エアコン

- ・冷房の温度設定は、28度を目安にしましょう。
- ・スタレやヨシズなどで、窓からの日差しを和らげましょう。(緑のカーテンも効果があります)
- ・扇風機を利用して冷房効果を高めましょう。

照明

- ・こまめな消灯は節電の基本です。誰もいない部屋は消灯し、また、家族団らんの時間をつくり、エアコン、照明の使用を減らしましょう。
- ・電球型蛍光灯やLED照明を利用して節電しましょう。

冷蔵庫

- ・冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変えて、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品の詰め込みすぎに注意しましょう。
- 其他の電化製品
 - ・テレビなどを消すときは主電源を切り、長時間使用しないときはプラグを抜きましょう。
 - ・電気炊飯器は、早朝にタイマー機能で炊飯し、炊飯したお米は冷蔵庫で保存しましょう。

- ・お湯はガスコンロで沸かし、電気ポットの電源は切りましょう。
- ・洗濯は、容量の80%を目安にまとめ洗いしましょう。
- ・長時間、電源の必要のない電化製品は、スイッチ付きタップ(省エネタップ)を利用して、待機電力をカットしましょう。
- ・温水洗浄便座(暖房便座)は、便座の保温・温水の電源を切りましょう。



- 詳しい節電方法
 - 詳しい節電方法
 - ▼ 環境省 みんなで節電アクション
 - ☎ <http://www.challenge25.go.jp/>
 - ▼ 経済産業省(節電ポータルサイト)「節電 go.jp」
 - ☎ <http://www.meti.go.jp/setsuden/>
 - ▼ 全国地球温暖化防止活動推進センター(家庭ですぐできる夏の節電21)
 - ☎ <http://www.jccca.org/about/works/setsuden21.html>
 - 電気予報
 - 九州電力(株)では、「電気予報」により需給状況に関する情報提供を行っています。
 - また、需給状況が厳しくなると予想される場合に、需給状況と節電のご協力をメールでお知らせします。登録の際は、次のアドレスをご利用ください。
 - 【携帯】 = <http://kyuden.jp/>
 - 【パソコン】 = <http://www.kyuden.co.jp>

生ごみ処理機などの購入を補助します

【対象品】 本市内で購入した生ごみ処理機、コンポスト、生ごみ処理バケツ、EM菌生ごみ処理機など

【補助額】 購入金額の2分の1(1000円未満切り捨て)または2万円

【問合せ】 本庁環境課廃棄物対策G ☎(23)5111(内線2733)

- 古い油
 - 不要になった紙や布に染み込ませ、ゴミとして出しましょう。
- 飲み物
 - 飲み物は飲みきれた分だけ注ぎましょう。
- 食べ残し
 - 水切りネットなどを使って食べ残しや食品を流さないようにしましょう。
 - ゴミを捨てない
 - 川に空き缶、生ごみ、紙くず、ビニール、油、薬品などのごみを川に捨てないようにしましょう。
 - *どこであってもゴミのポイ捨てはいけません。

食品名	みそ汁	ラーメンの汁	米のとぎ汁	ビール	牛乳
汚れ具合(BOD)	31,000mg/ℓ	41,000mg/ℓ	900mg/ℓ	90,000mg/ℓ	120,000mg/ℓ
捨てる量	おわん1杯(200ml)	一人分(300ml)	2ℓ	コップ1杯(200ml)	コップ1杯(200ml)
浄化するために必要な水の量	浴槽4.1杯	浴槽8.2杯	浴槽1.2杯	浴槽12杯	浴槽16杯
窒素	2,100mg/ℓ	3,500mg/ℓ	33mg/ℓ	1,300mg/ℓ	5,900mg/ℓ
リン	180mg/ℓ	140mg/ℓ	24mg/ℓ	22mg/ℓ	930mg/ℓ

*浴槽1杯は約300ℓ

今夏も節電にご協力ください

今夏の電力需給も依然として厳しい状況が見込まれています。引き続き節電へのご協力をお願いします。

九州電力(株)は、次の期間・時間帯の節電をお願いしています。

【期間】 7月1日(月)～9月30日(月)の平日(お盆期間の8月13日～15日を除く)

【時間】 9時～20時(特にピーク時間帯の13時～17時)

【節電の目安】 市民の皆さんの生活・健康や生産・経済活動に支障のない範囲で、昨年夏に取り組んでいた節電を目安にご協力ください。

【問合せ】 九州電力(株)川内営業所 ☎0120(986)802

市役所でも、昨夏・冬に引き続き、市の全ての施設において、さらなる節電の取り組みを行います。ちょっとした工夫や家庭内で手軽にできることから始めてみましょう。

熱中症には十分注意を!

熱中症は炎天下の屋外ばかりでなく、室内でも起こります。今年の夏も熱中症に注意しましょう。

夏の暑さ

汗がたくさんでる ⇒ 脱水症状を起こす
体に熱がこもる ⇒ 体温調節ができない

熱中症

症状が急激に進むことがあります。重症になると、死に至ることも・・・。

《高齢者は熱中症になりやすい》

汗が出たり、のどの渇きを覚えたら赤信号。すでに水分不足になっています。

熱中症予防

- ① 定期的に水分補給をする。(のどが渇いていなくても)
- ② 外出前には、水分補給をする。(こまめに水分補給)
- ③ 外出時は、帽子や日傘を忘れずに(直射日光にあたらぬ)



【問合せ】 = ■本庁環境課環境政策グループ ☎(23)5111(内線2721)
 ■市民健康課(川内保健センター内) ☎(22)8811